

保 健 便 い

緑岡高校保健室 No.1 27/4/28

新年度がスタートしました。保健室では、みなさんの心と体の健康づくりのお手伝いをします。
どうぞよろしくお願いいたします。

保健室について

1. 利用について

- ①保健室に入る時は、挨拶をし、氏名、用件をつける。
急用以外は、できるだけ休み時間を利用すること。
※ 保健室を利用して授業に遅れた場合も遅刻となるので注意して下さい。
- ②授業中やむをえず保健室を利用する時は、授業の先生の許可を得てから利用すること。具合が悪く、ひとりで保健室に来られない時は、保健委員が付き添うこと。
- ③ベッドでの休養は、1時間程度で回復の見込みがある場合とする。
- ④保健室の薬品、器具類は無断で使用しない。
- ⑤養護教諭が不在の時に、保健室を利用したい時は、入り口に表示してある担当の先生に連絡し、指示を受けること。
- ⑥応急処置の限度をこえる場合は、専門医の診察を受けるよう指示することとする。



2. 健康相談について

保健室は、病気だけでなく、悩みや不安などについても相談にのるところです。
気軽に利用して下さい。

日本スポーツ振興センターについて

本校では、「日本スポーツ振興センター」に全員が加入します。掛け金（保護者負担 1650 円）は、他の教材費と一緒に集金することになっています。授業を受けている時、登下校の時、部活動の時、学校行事の時などにけがをした場合は、給付金がありますので、担任または部活動顧問もしくは養護教諭まで申し出て下さい。給付の対象は、総医療費が 5000 円以上の場合（言い換えれば、保険診療で自己負担額 3 割の場合は 1500 円以上自分で払った時）が対象となります。

出席停止になる病気について

下記の病気にかかった場合は、出席停止になります。その際は、「届出書・治療報告書」の用紙を担任からもらい（学校のホームページからもダウンロードできます）、保護者が記入押印のうえ、提出して下さい。病気により、出席停止期間が異なりますので、主治医の指示に従って下さい。
わからないことがあれば、保健室にお問い合わせ下さい。

インフルエンザ、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風疹（三日ばしか）、結核、水痘（みずぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、流行性角結膜炎、感染性胃腸炎（ノロウイルス等）など

※上記以外の病気でも、出席停止扱いとなる場合があります。

学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方

学校医	福井	理世先生（福井内科クリニック：水戸市）
〃	金山	亮治先生（かなやま耳鼻咽喉科クリニック：水戸市）
〃	鈴木	庸一先生（鈴木眼科医院：水戸市）
学校歯科医	白川	敏明先生（立原歯科：水戸市）
学校薬剤師	成井	博先生（成井薬局：水戸市）